

## 令和7年度入学式あいさつ

2025年3月28日 高知市東部健康福祉センター

おはようございます。学長の奥田一雄です。今年は高知が全国で一番早くサクラが咲き始めましたね。新入生のみなさま、このたびはご入学おめでとうございます。令和7年度、高知県高坂学園生涯大学は117名の新入生をお迎えすることになりました。生涯大学を代表して心から歓迎申し上げます。

ところで、高知県高坂学園生涯大学は昭和57年、1982年に設立されました。3年前の令和4年2022年には、創立四十周年を迎えることができました。そのため、令和7年度に入学されるみなさんは、生涯大学が設立されてから43年目にあたるということになります。

さて、みなさんのなかには、生涯大学ですでに学び始めている方もおられます。みなさんは大学に通うのを楽しみにして、月に2回教室に集まり、午前と午後の授業を受けます。お昼休みはクラスメートや友達と一緒に楽しくお話ししながらお弁当を食べ、共に学び友と学びます。年間20回開講される様々な講義では、感動する内容があったり、新しい知識を得て視野を広げたり、また、歌を歌うなどの体験授業もあるでしょう。

教室での学習の他に、春の学外研修、そして秋には一泊二日の研修旅行もあります。クラスメートや友達と一緒に楽しく社会勉強をし、観光も満喫しましょう。学外研修では開放的な気持ちになり、様々な経験をもつ学生同士が出会う機会となります。そのような時には、お互いに声を掛け合って打ち解け、友達の輪をさらに広げることができるのではないのでしょうか。

生涯大学の忘年会は学生のエネルギーがはじけるときです。各組には少なからず役者が揃っており、それらの学生が主導して次々に出し物を出します。是非みなさんも進んで舞台へ上がって参加し、みんなと一緒に思いきり楽しんで下さいね。

このような生涯大学の活動や運営はすべて生涯大学で学んでいる学生自身が担っています。たとえば、講師の先生を決めて年間の学習計画を立てます。学外研修や忘年会の企画と準備も行います。これらは各組の代表、役員、班長を始め、他の多くの学生が分担・協力して進めています。これこそが創立以来連綿と引き継いできた生涯大学ならではの独自の伝統であります。

最後に、入学生のみなさんへ、このような素晴らしい高坂学園生涯大学で学んでいくことに誇りをもってください。そして、みなさん一人ひとりが元気で楽しく支え合うことで、この生涯大学がもっと多くの方々にとって学びがいのある、そして愛される存在になることを祈念申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

以上